

FAX:055-223-1354(送信票不要)

参加申込票

フリガナ 氏名	在住市町村	託児希望の有 無	電話番号 (託児希望者 のみ)	実行委員 の方は○ を付けてく ださい
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		
		希望・希望せず		

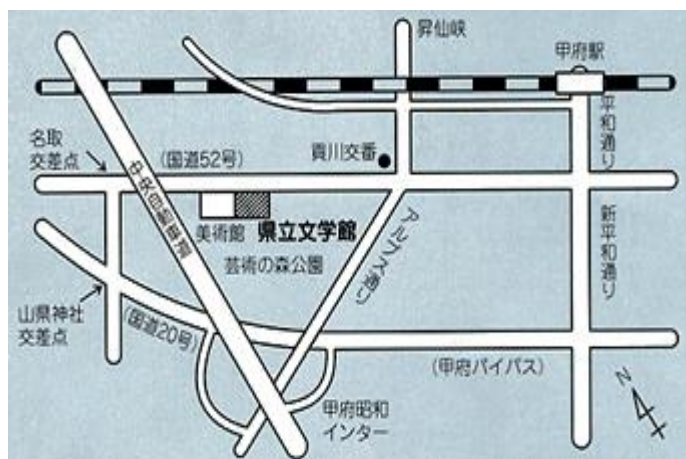
※団体で申し込まれる場合は、団体名も併せてご記入ください。

団体名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

※ 電話申込みの場合は、県民生活・男女参画課 055-223-1358 までご連絡ください。

※ メールでも申込みを受け付けています。氏名等を記入のうえ  
[kenmin-skt@pref.yamanashi.lg.jp](mailto:kenmin-skt@pref.yamanashi.lg.jp) まで御連絡ください。

※ 託児を希望される方は5月31日までにご連絡ください。



駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。  
また、お車でお越しの際はできるだけ乗り合わせてお越してください。お車は第3駐車場へお止めください。

甲府駅バスターミナル(南口)6番乗り場から発車するすべてのバスで約15分。  
「県立美術館」下車。(料金:片道270円)

ひと ひと  
平成25年度 やまなし男と女とのフォーラム

参加無料

託児あり

手話通訳あり

講演「東日本大震災、女の視点・男の視点 ～大切な人と生き抜くために～」

講師紹介

秦 好子さん(日本女性消防職員ネットワーク(JFFW)代表、社会貢献学会理事、東京都中野区防災会議委員)

9.11 テロ災害時はFDNY 支援を行ない、阪神・淡路大震災支援の教訓から、「横浜災害ボランティアバスの会」を創設。

現在、様々な団体と協働し、「被災地の子どもを支援する神奈川県民の会」として東日本大震災気仙沼支援活動を展開中。

「被災者にとにかく温かい飲み物と菓子を提供しよう、そこで話を丁寧に聴こう、市民ができるのはそういったこと」という考えから、気仙沼にカフェ・ヨコハマを開く。



これまでの活動の経験から、被災地の様子や災害時に必要な男女共同参画の視点、災害に備えて私達に何ができるかについてお話しくださいます。

平成25年6月9日(日)

山梨県立文学館 講堂

13:00～ 開場(「きょうを守る」上映)

13:30～ セレモニー・表彰式

14:00～ 講演(秦好子JFFW代表)

山梨県立文学館 研修室

11:30～ 団体・市町村の活動展示

展示コンテスト

ドキュメンタリー「きょうを守る」

山梨県立大学卒業生の菅野結花さんが、自らの故郷である被災地・岩手県陸前高田市を訪れた際のドキュメンタリー映画。

母親や同級生と会話をする形式で、悲しみや戸惑い、復興への思いなど生の声を収めた。各方面で話題となり、海外でも上映された。

ひと ひと  
主催:平成25年度やまなし男と女とのフォーラム実行委員会・山梨県

後援:日本放送協会甲府放送局 山梨日日新聞社・山梨放送(株)テレビ山梨

お問い合わせ・お申し込み:〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 県民生活・男女参画課 TEL 055-223-1358

3.11 から学ぶ「その時、大切な人を守るには」  
今日からできる災害への備え